

## 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8355
担当部課名	保健福祉部	障害福祉課		
事務事業名	自動車改造費助成		事業コード	11310

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第3節	障害者の自立支援と社会参加	~63年度
施策名	第1施策	自立した生活を実現するための環境づくり	

## 2 実施根拠及び関連法令等

市身体障害者自動車改造費助成要綱
------------------

## 3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
身体障害者が就労等に伴い自動車を取得する場合に、障害に適するように改造する経費を助成する。		要改造の自動車を自ら所有しているもので、身体障害者手帳の交付を受けた者。	
		対象数	23件
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
助成額		なし	
改造に要する経費(限度額10万円)			
助成費	2,127千円		
助成件数	23件		
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~年度
		なし	

## 4 評価指標

指標名	自動車改造費助成達成率		
指標式	実施助成額 / 予定助成額(見込) × 100		
指標設定の意図	自動車改造費予定助成額に対する実施助成額の達成率		

## 5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a 104	b 100	100
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	1,237	1,689	2,127	1,400
	人員・時間数	(1.0人)	(1.0人)	(1.0人)	(1.0人)
	人件費	842	842	842	842
	その他経費				
	合計	2,079	2,531	2,969	2,242
特定財源	824	1,126	1,417	933	933

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 = 104.0%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%> )	

$\frac{a}{b} \times 100 = 104.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
------------------------------------	----------------------------	----------------------------

理由： 概ね見込通りの助成人数である。

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由： 就労等社会活動への参加を促進することは必要である。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由： 要綱に定められている基準に従い、支払をしているため妥当である。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由： 扶助の性質上、適当である。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 A ▼	A : 満足できる	理由： 自立支援と社会参加のための支援として満足を得られている。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由： 障害者の行動範囲を広げ、社会参加を促す意味で、障害に適するように改造することは有効である。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明：
	コスト改善余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明：

7 総合評価

評価 AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	他自治体と大きな差異はない。
		説明 障害者の行動範囲を広げ、積極的な社会参加を行うためには、障害に適するように改造することは有効である。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/> 継続		
<input type="checkbox"/> 見直し		
<input type="checkbox"/> 廃止		
<input type="checkbox"/> 完了		

8 二次評価における変更点